

●政治

○47

希再起丞相(H19/9/22作)

(平起式 押韻は、平声十二「文」である。)

戦後レジームからの脱却を高々と掲げてそれなりの成果を挙げた安倍政権は明日を限りに辞職せざるを得ない状況に追い込まれてしまった。リーダーとしての拙さはあるものの大いに期待していた小生としては甚だ残念である。燕雀にも等しい志の低い輩は寄つてたかつて引き摺り落とし、終に政権を放擲せざるを得ないまでに追い込んでしまった。暫くは、休養し、一国の宰相としてどうか一回り大きくなつて再起を期して欲しいものだ。

素心粉砕旧盟分

何事降丞燕雀群

癒疾不焦大養氣

待時緩急再求君

○66

贈泥鱸宰相(H23/10/23作)

(平起式 押韻は、平声四「支」である。)

自らを泥鱸宰相と称する野田氏が首相を襲つて一月半が過ぎた。これまでの所首相は安全運転に徹しているやに見える。もう十分だろう。この国難とも言える内憂外患に惰眠は許されない。野田氏本来の思い入れをそろそろ具現すべく強力なリーダーシッ

プを發揮して欲しいものである。その様な思いを込めて作詞。

先慶一夢極芳姿
只管慎重雌伏時
内憂外患天忽暗
唯当断固導国基

○44

有異論参議院選(519/7/28作)

(平起式 押韻は、下平声十一「尤」である。)

久々に漢詩を作成しました。明日投票の参議院選挙を見ていると虚しくなります。国家百年の大計を論じ、今後の日本のありようを堂々と論じるべきではなかっただろうか？年金と政治家のスキャンダルに墮したのは如何なものでしょう。敢えてそれを煽り立てる輩も居り、誰しもが軽佻浮薄の徒と化してしまいました。今の日本にそのような余裕があるのでしょうか？

争沈年金醜聞搜
煽内衆佻誰有憂
時此官民論大計
船波被弄唯漂流